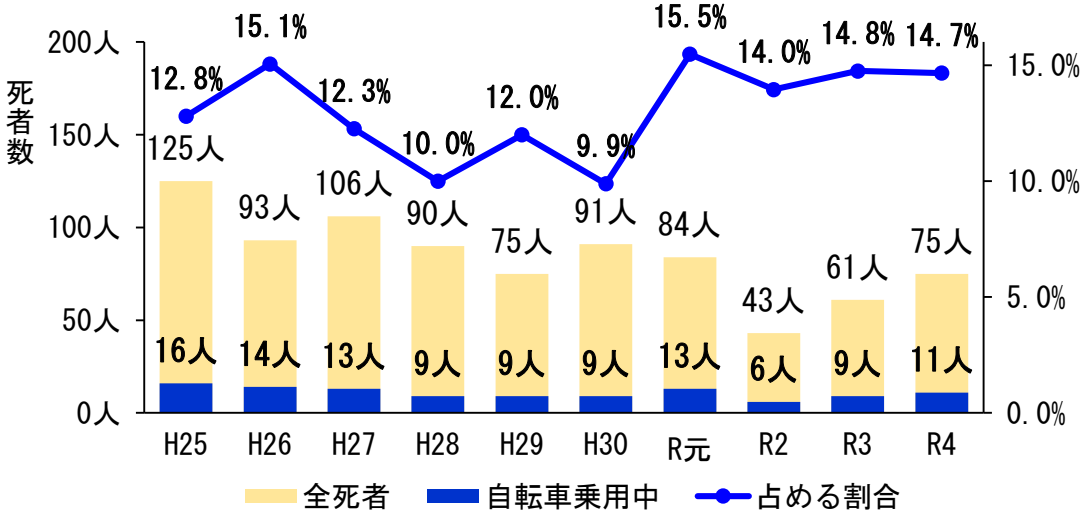
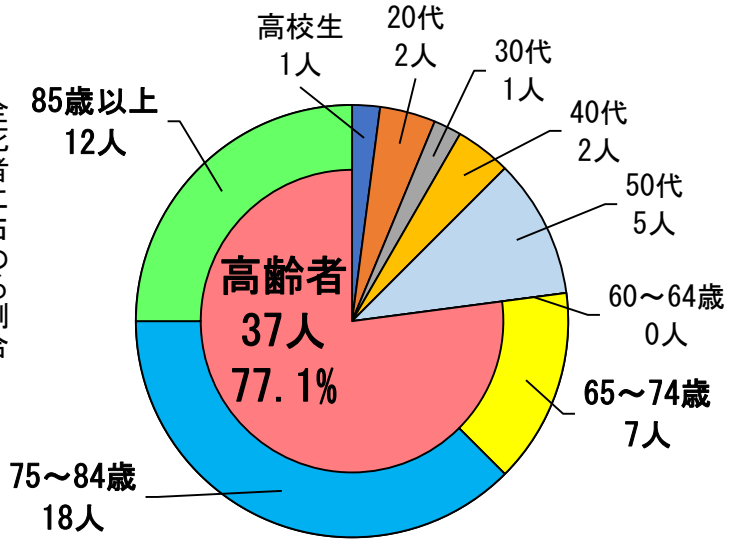
# 自転車乗用中の交通死亡事故

過去５年間（H30～R4）

## 自転車乗用中の死者数推移




## 自転車乗用中の死者・年齢層別




計48人

自転車乗用中の死者は、令和３年以降２年連続で増加し、全死者に占める割合は、平成30年には10％を下回ったものの、令和元年以降15％前後で推移しています。

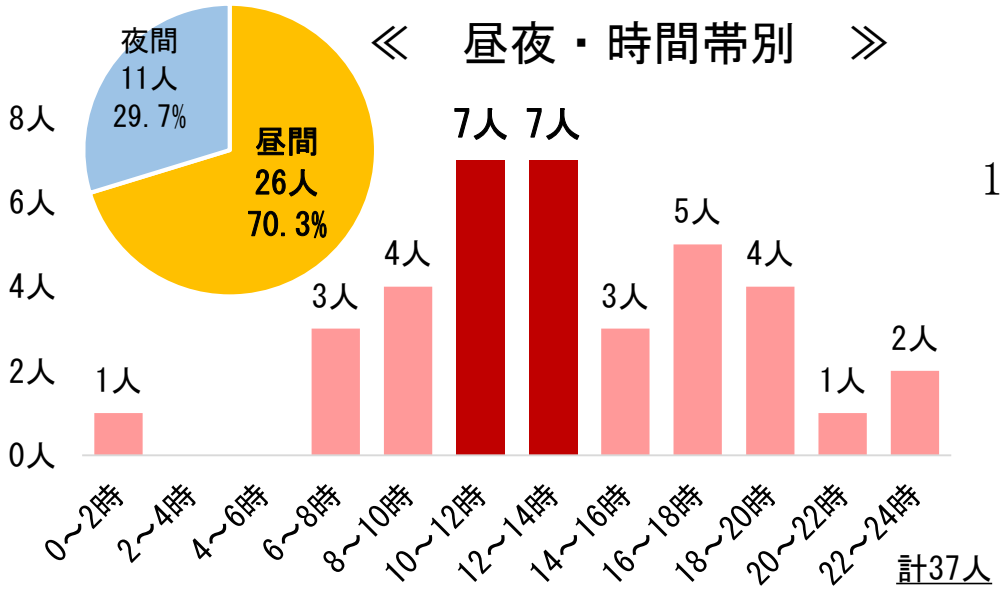
令和４年中の県下の自転車乗用中の死者は11人で前年より２人増加し、特に高齢者の死者が10人と大半を占めました。

過去５年間の自転車乗用中の死者を年齢層別にみると、65歳以上の高齢者が８割近くを占め、特に75歳以上の高齢者が多い状況です。

# 高齢者自転車の交通死亡事故

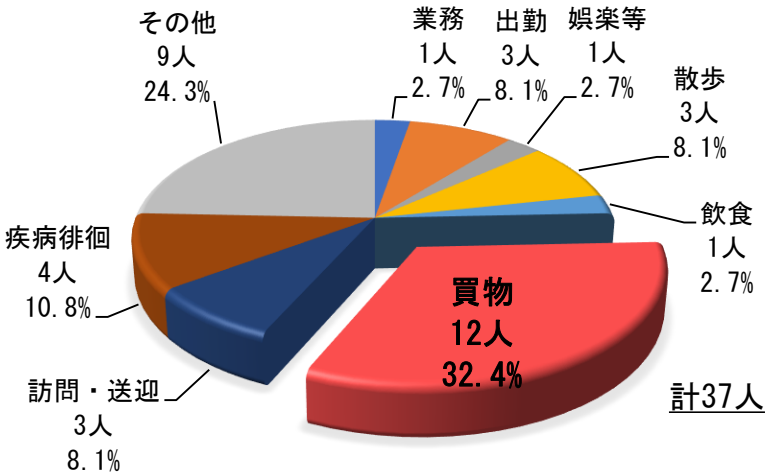
過去５年間（H30～R4）

## ≪　昼夜・時間帯別　≫




昼間の発生が７割を占め、特に10～14時の時間帯に多く発生しています。

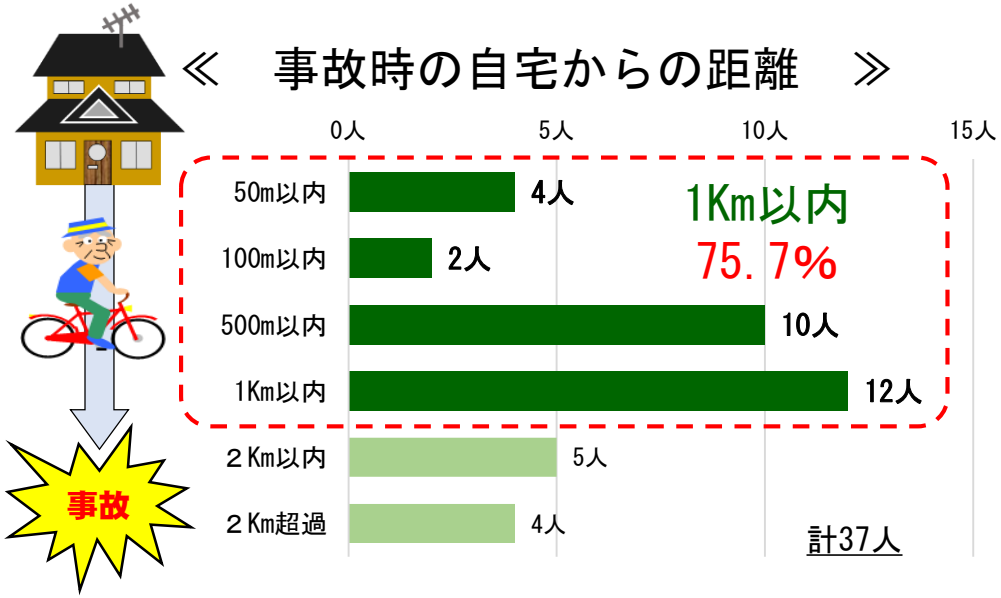
## ≪　通行目的　≫




通行目的では買物が最も多く３割強を占める。

また、自宅から１Km以内での事故が全体の８割近くを占め、自宅周辺での事故が多い。

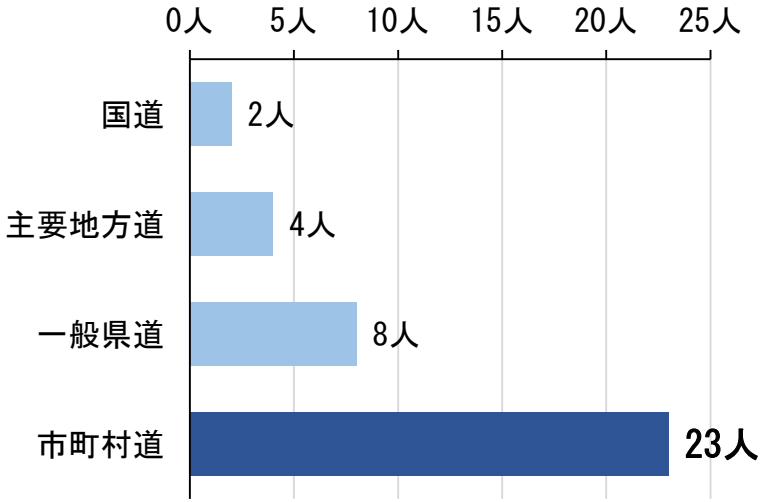
## ≪　事故時の自宅からの距離　≫



# 高齢者自転車の交通死亡事故

過去５年間（H30～R4）

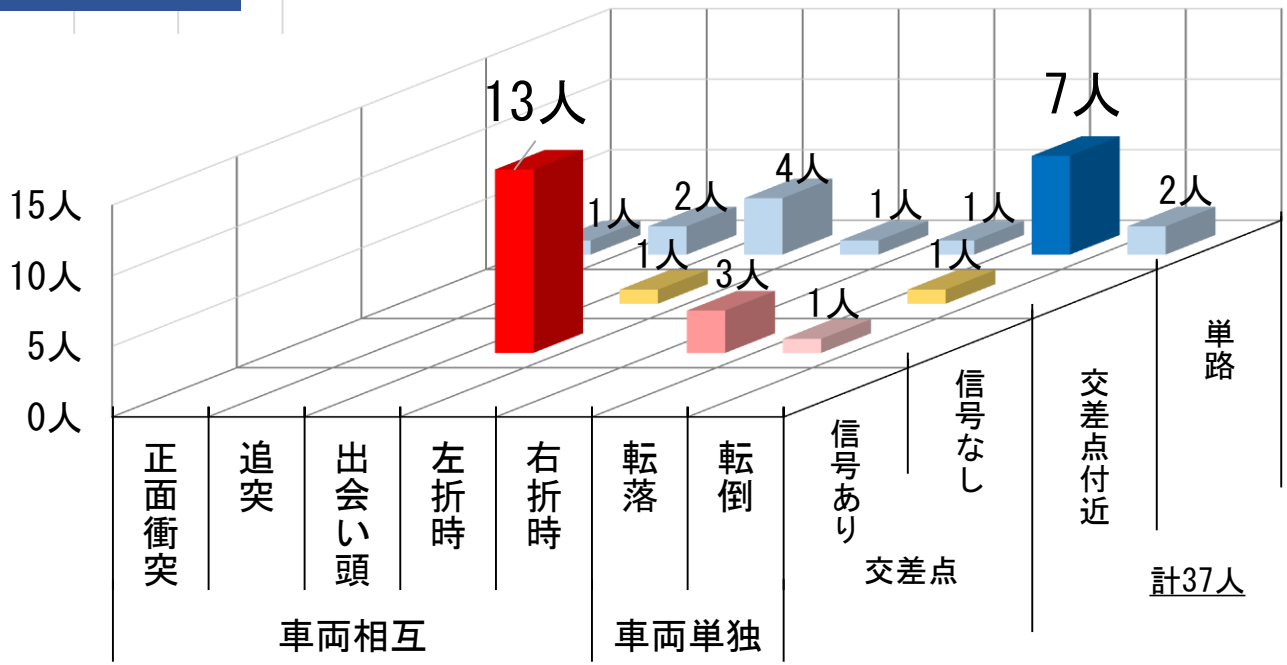
≪　道路種別　≫　計37人




生活道路である市町村道での事故が全体の６割強を占める。

また、信号機の無い交差点での出会い頭事故が多く、次いで単路での用水路等への転落事故が多い。

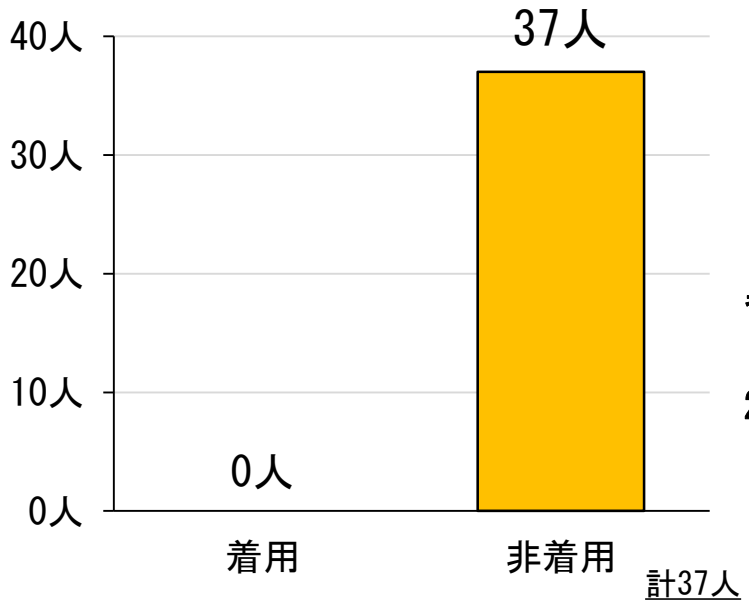
≪　道路形状・事故類型　≫



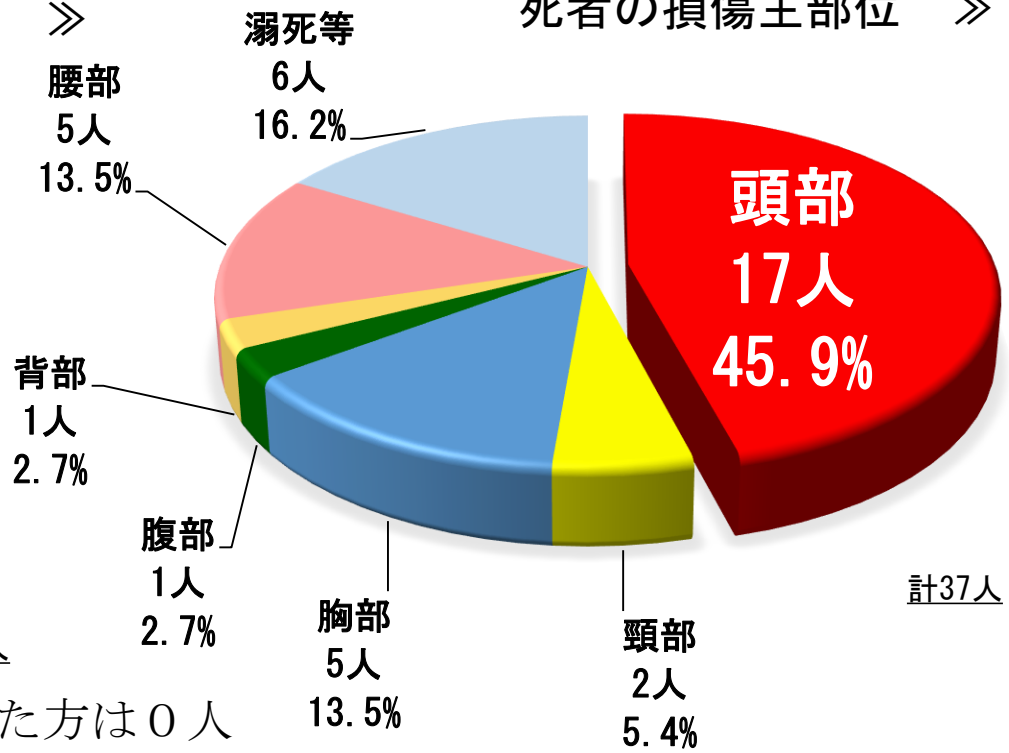
# 自転車に乗るときは必ずヘルメット着用を！

過去５年間（H30～R4）

≪　高齢者の自転車乗用中
死者のヘルメット着用状況　≫




≪　高齢者の自転車乗用中
死者の損傷主部位　≫




事故時にヘルメットを着用していた方は０人でした。

死者の損傷主部位を見ると、約半数が頭部に致命傷を負っています。

**自転車に乗る際は、**
**必ずヘルメットを着用**
**しましょう。**